

平成19年8月8日

高松市長 大西秀人 殿

高松市香南地区地域審議会
会長 赤松千壽



建設計画に係る平成20年度から22年度の
実施事業の取りまとめについて（回答）

残暑の候 貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会の運営等につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年6月11日付け高企第6号で御依頼のありました、建設計画に係る平成20年度から22年度の実施事業の取りまとめについて、下記のとおり意見集約を図りましたので回答いたします。

つきましては、平成20年度から22年度までの「まちづくり戦略計画（仮称）」の策定に当たり、格段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 提出書類 建設計画に係る平成20年度～22年度の実施事業について

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

地区名：香南地区

番号	項目	事業の内容
1	県道三木綾川線バイパスルート（仮称）の整備	<p>事業主体である香川県に対して、県道三木綾川線バイパスルート（仮称）の整備について、現道の県道三木綾川線における交通量・混雑の状況等の調査結果を踏まえ、平成19年度には整備路線に決定するなど、具体的な位置付けを明確にするよう要望するものです。</p> <p>また、香川県の対応状況によっては、将来の道州制を見据え、高松市が合併特例債を活用し、高松空港とサンポート高松を結ぶ都市計画道路として整備するよう要望するものです。</p>
2	空港周辺地域における将来像の検討	<p>学識経験者を含めた機関を設置し、高松空港に近接するという立地を活かすとともに、高松空港周辺の遊休地等を活用するなど、次の事業を含め、高松空港周辺地域における将来像を検討するよう要望するものです。</p> <p>第1点目が、道州制時代に中枢拠点性を担えるまちの実現を目指す目的で、高松空港という空の玄関機能と田園環境を活かしたグローバルで質の高いコンパクトシティを、市内中心部と高松空港を結ぶ線上である香南地区内に形成する。</p> <p>第2点目が、道州制を見据えると、高松市全域が核となるコンパクトシティを形成する必要があります。そのためには、四国の交通結節点として、より一層、高松空港の利便性・拠点性を高める必要があることから、高松空港と高松駅を直結する新たな公共交通機関（香東川左岸を利用したエアポートとサンポートを結ぶガイドウェイバス等）の整備を行う。</p> <p>第3点目が、高松市内には子どもたちが野生動物の生態を学ぶことのできる施設がないことから、県内外からたくさん子どもたちが訪れている「さぬき空港公園」や「さぬきこどもの国」と連携する中で、動物とふれあう場や自然の姿を観察できる施設整備や、その他公益施設の整備を行う。</p>
3	香南小学校の大規模改修工事	<p>香南小学校の耐震補強工事および大規模改修工事については、中教室棟・北教室棟が未改修となっているが、平成19年度において、耐震補強工事が実施されることとなった。既に体育館および南教室棟は、耐震補強工事に加え大規模改修工事も終了していることから、中教室棟・北教室棟についても大規模改修工事の実施を要望するものです。</p>
4	香南保育所・幼稚園建替工事	<p>香南保育所および香南幼稚園の建替工事については、平成19年度において、「高松市立幼稚園のあり方に関する懇談会」等の意見を踏まえ、改築に向けた基本構想を策定する予定ではあるが、合併協議に係る建設計画の位置付けや老朽度を考慮し、早期の建替工事を要望するものです。</p>

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

地区名：香南地区

番号	項目	事業の内容
5	香南公民館の耐震補強工事および施設のバリアフリー化	香南公民館は、平成18年度から19年度にかけて耐震診断を行い、平成21年度から耐震補強工事を実施することとなっているが、公民館が生涯学習の拠点であり、高齢者や障害者等の学習権等基本的人権を保障する意味からも、早急な耐震補強工事の着手と施設のバリアフリー化（エレベーターおよび障害者用トイレの設置）の整備を要望するものです。
6	香川町シャトルバスの路線延伸および空港リムジンバスの停留所増設	高齢者、児童・生徒等交通弱者の移動手段となるよう、香川地区で運行されている香川町シャトルバスの高松空港への路線延伸を行い、香南地区内を含めた「香川・香南シャトルバス」（仮称）として、運行を要望するものです。 また、空港直行リムジンバスの運営会社に対して、高松市から香南地区内での停留所増設の働きかけを強く要望するものです。
7	市道の整備	市道香川綾南線の道路改良工事については、宮の下交差点から香南小学校までの間の拡幅工事が平成19年度に完了する予定であるが、引続き、未整備区間の「しげなり医院」に至る東側約30メートルの間は極端に幅員が狭くなり、朝夕の通学時間帯には大変危険であることから、早急な改良工事の施工を要望するものです。 市道南原音谷線のうち、「しげなり医院」から県道三木綾川線までの約280メートル間は開渠水路であり、交通量が多く車の対向も難しいことから、暗渠水路に変更することにより道路の拡幅を要望するものです。 また、市道城渡吉光線については、香南町時代から拡幅整備をしておりますが、西部クリーンセンターまでの未整備について調査費を計上し、早期整備が図れるように要望するものです。
8	CATVの香南地区へのエリア拡大および防災行政無線の戸別受信機の更新	平成19年度において、「合併地区ケーブルテレビニーズ調査」が実施されたが、その調査結果に基づき早急に検討を進め、香南地区内をケーブルテレビの供用エリアとするよう要望するものです。 また、香南地区の主たる広報手段として、平成5年4月より運用している防災行政無線の戸別受信機の更新について、検討するよう要望するものです。

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

地区名：香南地区

番号	項目	事業の内容
9	総合運動公園および屋内ゲートボール場の整備	<p>高松市南部地域における特色あるスポーツ施設として、総合運動公園の整備を要望するものです。</p> <p>また、町内の高齢者が健康増進を目的に活動している、ゲートボール・ペタンク等が、雨天時にも利用できる屋内ゲートボール場の整備を要望するものです。</p> <p>なお、建設計画に登載された施策・事業を実施するにあたり、合併特例債などの有利な財源を活用するなど、計画的に事業推進を図るよう要望するものです。</p>
10	校区内防犯システムの構築	<p>児童・生徒等の安全確保を図るため、防犯監視システムを整備していますが、警察および関係機関が到着するまでの間、保育所・幼稚園・小中学校および公共機関の職員等が連携して、児童・生徒等を守るための校区内防犯システムの構築をするよう要望するものです。</p>
11	支所庁舎の空きスペースの有効活用および施設のバリアフリー化	<p>平成19年度に実施する支所庁舎の耐震化調査の結果に基づき耐震補強工事を実施する時には、支所の空きスペースを各種団体が使用できるようにするなど、庁舎の有効活用と弾力的な運用を行うとともに、バリアフリー化に対応した庁舎に改修するよう要望するものです。</p>